

## 卒後臨床研修センター (The Center for Graduate Medical Education : GME)

### 1. スタッフ

センター長 坂東 政司 (呼吸器内科准教授)  
 研修プログラム責任者  
     早瀬 行治 (准教授)  
 大学病院連携キャリア支援担当  
     三瀬 順一 (准教授)  
 特別客員教授 アラン・レフォー  
 事務 渡辺秀男 青木信乃  
 初期研修医 120名

研修医募集等のホーム・ページの管理、メールマガジンの発行、病院見学希望の学生への対応や応募受付、研修医・指導医の意見を取り入れるべく病棟ラウンド・アンケート調査も行っている。今後、社会のニーズに応えるため、医療チームの一員としての研修医を厳しく、暖かく育ててゆくことが重要と考えている。

#### 卒後臨床研修センター

Eメール: rinshoukenshu@jichi.ac.jp  
 電話 0285-58-7252, 内線2799

### 2. 特徴

平成16年4月に本館1階中央手術室跡地に設置された。平成17年2月に西棟3階に移転した。研修医一人ずつに新品の机、ロッカーが貸与された。研修医の学習そして憩いの場として、大学と市中病院の良いところを併せ持ったような明るいスペースである。

### 3. 業務内容と実績

採用年度(平成)	16	17	18	19	20	21
募集定員	72	55	55	60	60	60
マッチング	47	54	55	60	60	56

研修医出身大学：旭川、北大、弘前、岩手、福島、秋田、山形、福島、新潟、筑波、自治、独協、群馬、埼玉、山梨、福井、杏林、昭和、東京、東医、慈恵、日大、日医、北里、東海、女子医、山梨、千葉、筑波、富山、福井、岐阜、信州、浜松、近畿、和歌山、山口、島根、鳥取、広島、山口、高知、徳島、産業、佐賀、大分、宮崎、鹿児島、琉球ほか。

平成16年度より必修化された卒後2年間の臨床研修の管理がおもな仕事である。研修ローテーションの調整、研修医室の整備などを行っている。研修医向けに教育講演、セミナーの開催も行っている。基本的なテーマを中心に年間約70回開催。海外で活躍されている先生方にもお願いした。これらの講演・セミナーは医学情報センター、図書館視聴覚室の協力を得てデジタル情報として保存されている。インターネット上で研修医、自治医大卒業生が学習材料として利用できるようになった。

新臨床研修制度の開始に伴い研修病院は指導医講習会を開催することが義務付けられた。各診療科、研修医の協力を得て、「研修医環境の整備と指導技術の向上」のテーマのもと、自治医科大学附属病院・自治医科大学附属病院さいたま医療センター(合同)臨床研修指導医講習会を主催した。